

一般社団法人日本脳神経外科学会
2026年度 事業計画書
(自 2025年9月1日～至 2026年8月31日)

1. 学術総会・学術講演会等の開催（定款第4条第1項第1号）

- ・一般社団法人日本脳神経外科学会第22回社員総会を下記のとおり行う

日時：2025年10月29日（水）

場所：横浜市 パシフィコ横浜

参加予定者数：300人（現地開催）

- ・一般社団法人日本脳神経外科学会第84回学術総会を下記のとおり行う

日時：2025年10月29日（水）～2025年11月1日（土）

場所：横浜市 パシフィコ横浜

参加予定者数：6,000人（現地参加3,500人・Web参加2,500人）演題数：約1,900題

- ・一般社団法人日本脳神経外科学会支部学術総会を下記支部毎に複数回開催する

北海道、東北、関東、中部、近畿、中国・四国、九州

2. 学会誌及びその他の刊行物の発行（定款第4条第1項第2号）

- ・学会機関誌 *Neurologia medico-chirurgica*（英文月刊誌・月号当たり掲載論文7～10編）を下記のとおり発行する

2025年9月15日 Vol.65, No.9～2026年8月15日 Vol.66, No.8

- ・オンラインジャーナル化したことにより紙媒体で発行する部数は、特別号（年3回）9,000部（全会員へ配付）と通常号200部（紙媒体冊子購入希望者用）

- ・X（旧Twitter）及びFacebookでのSNS配信

3. 脳神経外科専門医等の認定（定款第4条第1項第6号）

- ・脳神経外科学の進歩発達とその診療水準の向上を図り、国民の福祉に貢献することを目的とし、専門医認定制度を設置している

- ・2025年度は下記のとおり専門医認定試験を実施。

筆記試験：2025年8月2日（土）

筆記試験会場：東京国際フォーラム、大阪国際会議場（計2会場）

口頭試問：2025年9月6日（土）、7日（日）

口頭試験会場：パシフィコ横浜

受験者283名、合格者（見込）220名

- ・2026年度は下記のとおり専門医認定試験を実施する予定。

筆記試験：2026年8月8日（土）

筆記試験会場：大阪国際会議場

口頭試問：2026年9月2日（水）、3日（木）

口頭試験会場：大阪国際会議場

受験者（見込）250名、合格者（見込）200名

4. 研究の奨励及び研究業績の表彰（定款第4条第1項第3号）

- ・大型研究プロジェクトの助成

- ・佐野圭司賞を原則1名表彰する
- ・学会奨励賞3~5名及び特別賞1~2名表彰する
- ・齋藤眞基金奨励賞を下記のとおり表彰する
国際賞、社会賞、学術賞、地域功労賞、各1名表彰する

5. 関係学術団体との連絡及び協力（定款第4条第1項第4号）
 - ・国内の関連学会の活動に連携、協力するとともに、日本医学会、日本専門医機構、日本医療安全調査機構の社員、所属会員として、貢献・寄与を継続する
6. 国際的な研究協力の推進（定款第4条第1項第5号）
 - ・世界脳神経外科学会連合（WFNS）World Federation of Neurosurgical Societies 及びアジア・オーストラレーシア脳神経外科学会（AASNS）Asia-Australasian Society of Neurological Surgeonsの一員としての国際的学会活動を積極的に展開するとともに、WFNS教育コースへの講師派遣
 - ・本学会及び関連学会が主催または後援する国際学会への補助金制度の実施
 - ・諸外国の脳神経外科学会との学術的交流、支援
 - ・日独ジョイントセミナー開催
7. 一般への普及啓発活動（定款第4条第1項第7号）
 - ・学術総会及び支部会時に市民公開講座を開催し、脳神経外科医療の市民啓発を積極的に展開する。
8. 脳神経外科の医療に関する調査研究事業（定款第4条第1項第8号）
 - ・脳腫瘍全国統計調査
 - ・未破裂脳動脈瘤悉皆調査
 - ・脳神経外科症例オンライン登録及び調査研究事業
9. その他目的を達成するために必要な事業（定款第4条第1項第9号）
 - ・脳神経外科医へのリクルート活動
 - ・学術総会運営のIT化等の推進
 - ・医療安全講習会、医療倫理講習会、感染対策講習会の実施
 - ・脳神経外科における適正な保険診療の推進